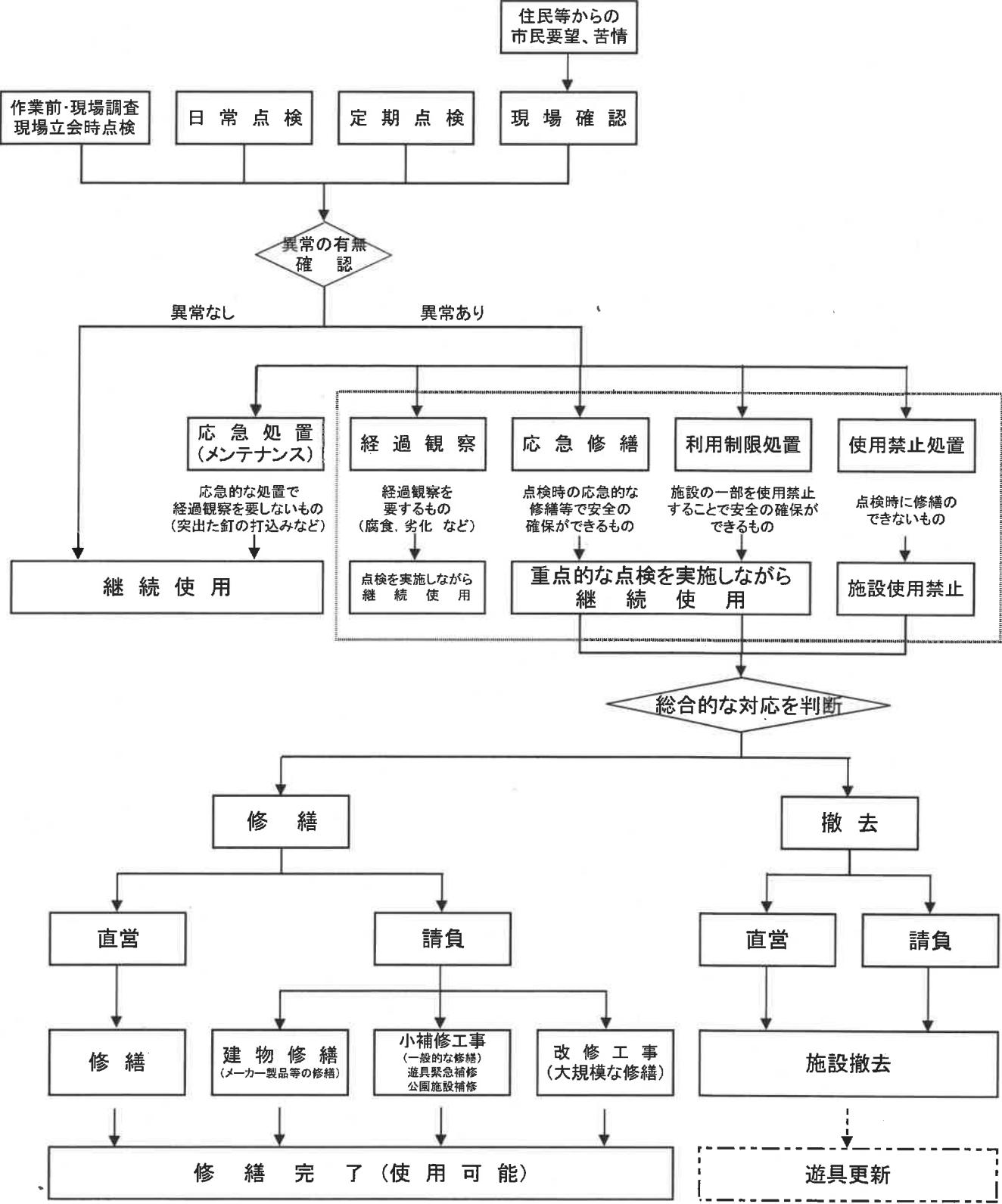


公園施設点検措置フロー図



注: 内の措置を行なった場合は、書類、口頭、写真等により早急に処置の報告を行なう。

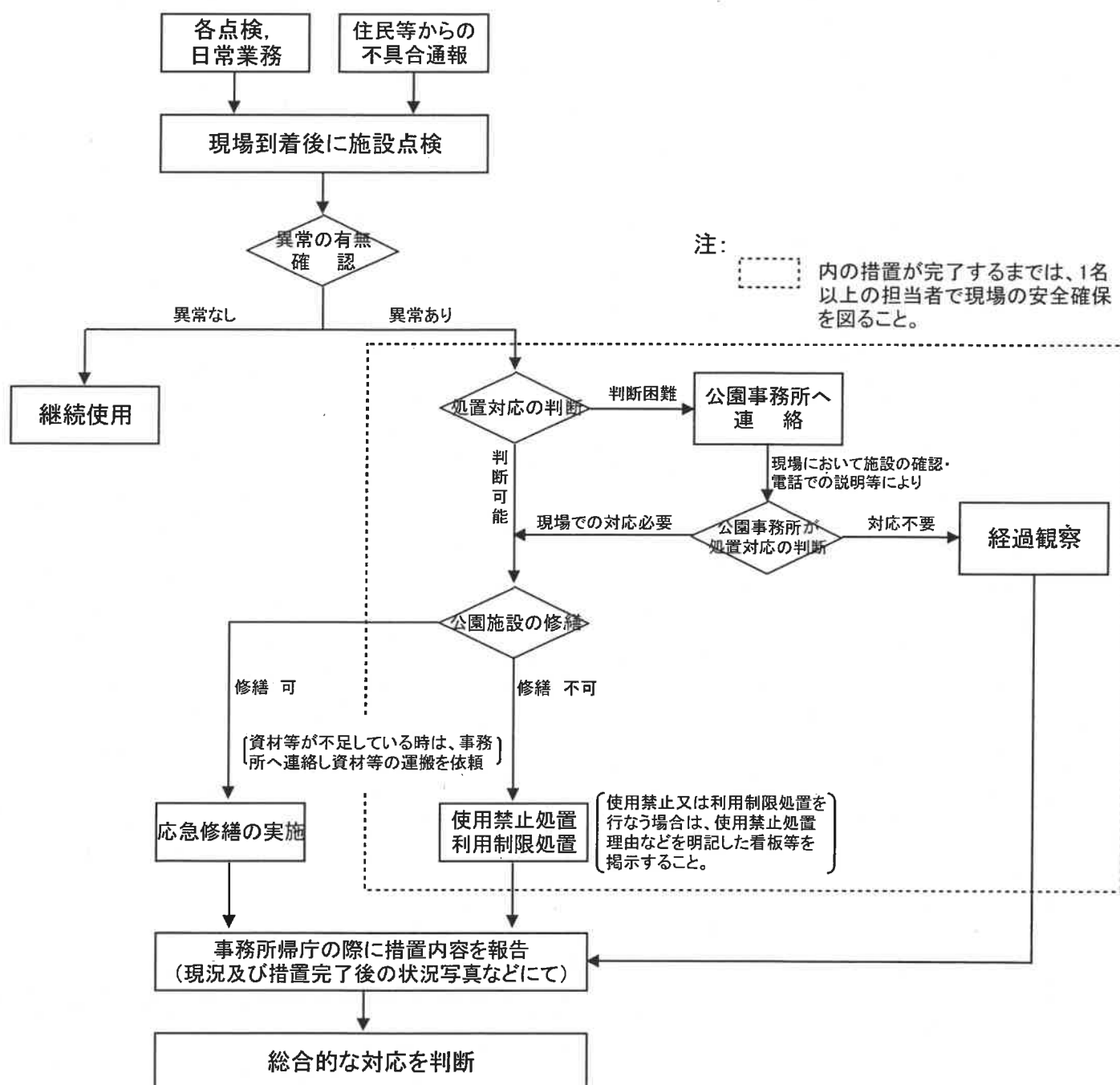
不具合発見時の対応フロー図（現場における）

各点検によって、遊具等の公園施設に不具合や危険な状況を発見した場合は、次の処置を迅速・適切に実施し公園利用者の安全確保を図る。

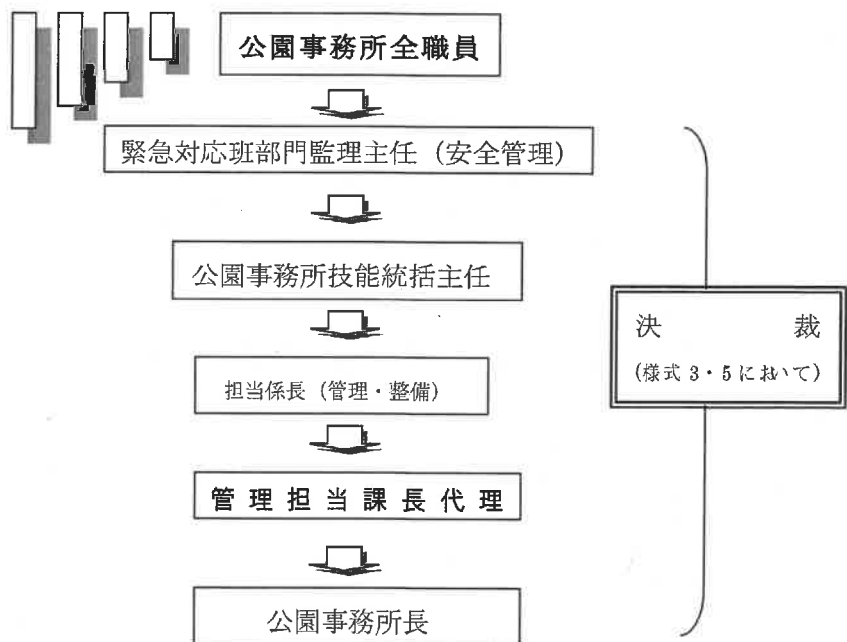
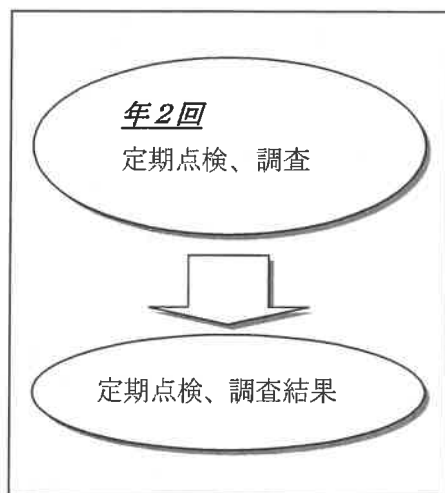
- ① 公園施設の不具合や危険箇所の状況を記録する。
- ② 緊急処置、応急処置、危険物などの除去 等の措置を講じる。
- ③ 措置後の状況を記録する。
- ④ 公園事務所帰庁後に記録写真とともに点検カードにおいて報告する。

また、処置方法の判断及び処置が広範囲な場合等の時は、直ちに公園事務所に連絡し判断及び作業応援を依頼する。

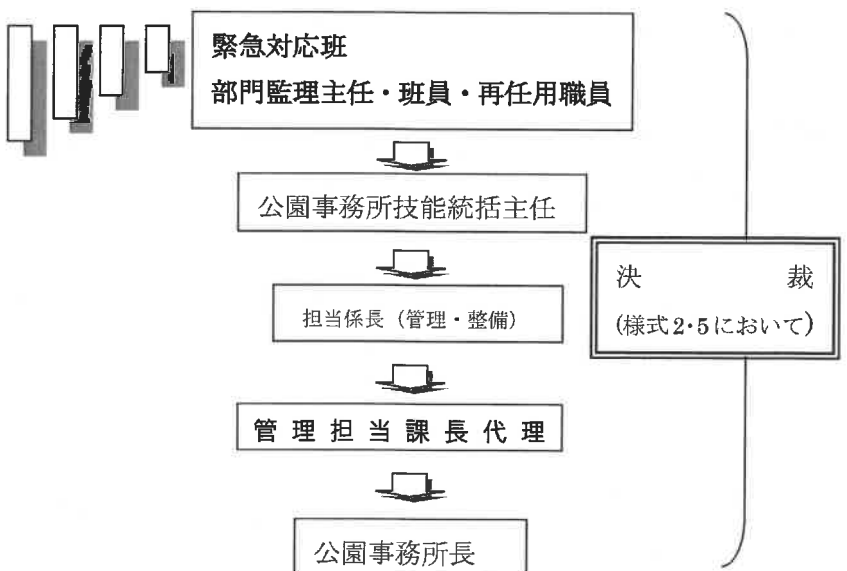
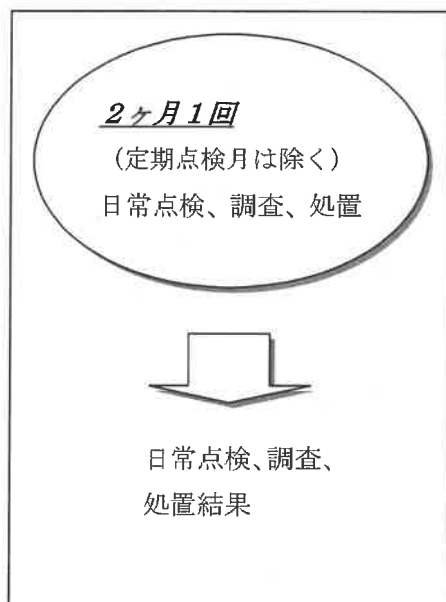
その際は、現場には1名以上の担当者で現場の安全確保を図ること。



定期点検報告フロー



日常点検報告フロー



資料編 （点検関係作成書類等）

1. 作業前・現場調査・現場立会時点検カード （様式 1）… 40
2. 公園日常巡視点検カード （様式 2）…………… 41～42
3. 公園施設定期点検表 （様式 3）

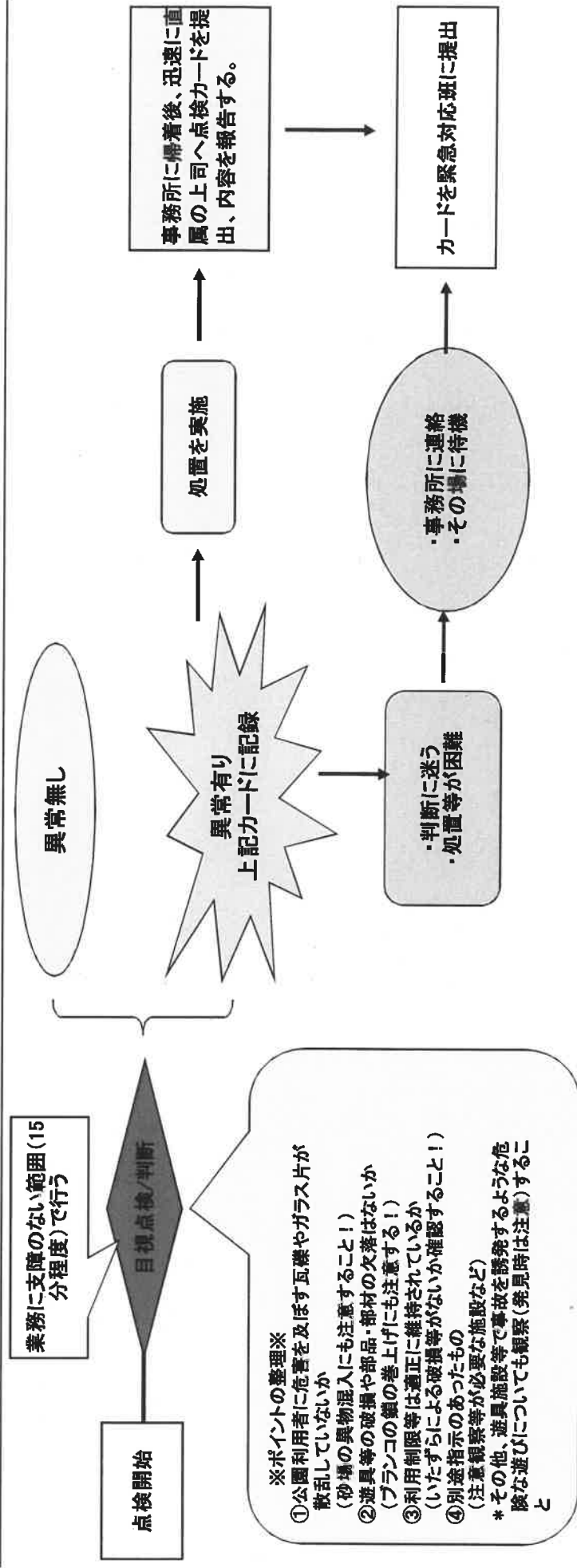
○結果集計表……………	43
○ブランコ（2連・4連）……………	45～56
○ブランコ（幼児用）……………	57～68
○滑り台……………	69
○滑り台（幼児用）……………	70
○ジャングルジム……………	71
○スイング遊具……………	72
○固定遊具……………	73～75
○鉄棒……………	76
○ラダー……………	77
○プレイウォール……………	78
○砂場（フェンス共）……………	79
○石山・クライミングスライダー……………	80
○複合遊具（木製）……………	81
○複合遊具（金属製）……………	82
○健康器具（ローリングステップ）……………	83
○健康器具（懸垂器具）……………	84
○健康器具（ツイストボード）……………	85
○ベンチ類……………	86
○スツール（丸太・FRP）……………	87
○パーゴラ……………	88
○シェルター……………	89
○便所……………	90
○その他各種施設……………	91
（車止/園路・広場/排水施設/水道施設/池・崖/樹木）	

4. 公園施設補修等担当振り分け報告書 （様式 4）…………… 92
5. 使用禁止公園施設報告書 （様式 5）…………… 93

作業前・現場調査・現地立会時点検カード

点検日	点検者名	行政区・公園名	状況 (下記の項目を目視により確認する)	処置	記録
/		区	☐ 遊具等の周辺に瓦礫やガラス片等が散乱している	☐ 済 ☐ 無	☐ 有 ☐ 無
			☐ 遊具等に大きな破損や部材の欠落がある	☐ 済 ☐ 無	☐ 有 ☐ 無
			☐ 利用制限、使用禁止の状態が維持されていない	☐ 済 ☐ 無	☐ 有 ☐ 無
			☐ 別途指示のあったもの (	☐ 済 ☐ 無	☐ 有 ☐ 無

【メモ】



行政区名	区	公園名称	公園	点検実施者	所要時間	分
点検実施日時	年	月	日	()	:	分
所長	課長代理	担当係長	管理担当	整備担当	技能総括主任	部門監理主任

点検箇所及び内容				状況説明		点検箇所及び内容		状況説明	
点検箇所	点検内容	点検方法	点検結果	点検者	点検日	点検箇所	点検内容	点検方法	点検結果
ブランコ 2・4連 大阪市仕様 +〇〇〇製	本体(梁・支柱)	全体のぐらつき・接合部がたつき・腐食	年齢シール			本体	全体のぐらつき・接合部がたつき・腐食		年齢シール
	吊り・振り金物*	偏摩耗・亀裂・ボルト緩み				落下防止板・パネル板	ボルトの緩み・留め金具欠損		
	鎖	偏摩耗・亀裂・溶接部破断				パネル遊具	がたつき・破損・部材欠損		
	座板	破損・亀裂・金具がたつき				手すり部	がたつき・破損・部材欠損		
	着地部(人工芝・土)	人工芝欠損等・不陸				床・階段	ささくれ・がたつき		
ブランコ 幼児用 大阪市仕様 +〇〇〇製	人止め柵	ぐらつき・腐食による破断				クライムボード	腐食・破損・隙間・部材欠損		
	本体(梁・支柱)	全体のぐらつき・接合部がたつき・腐食	年齢シール			滑り台(滑降面・裏)	がたつき・破損・部材欠損		
	吊り・振り金物*	偏摩耗・亀裂・ボルト緩み				滑り台(人工芝・緩衝材)	突起・ボルト等の突出		
	鎖	偏摩耗・亀裂・溶接部破断				ラダー部	人工芝・緩衝材欠損等・不陸		
	座板	破損・亀裂・金具がたつき				着地部(人工芝・緩衝材)	がたつき・腐食・接合部溶接		
滑り台 幼児用 大阪市仕様 +〇〇〇製	着地部	不陸				予備欄	人工芝・緩衝材欠損等・不陸		
	人止め柵	ぐらつき・腐食による破断				予備欄			
	本体	全体のぐらつき・接合部がたつき・腐食	年齢シール			予備欄			
	滑降面(SUS・FRP)	浮・剥離・凹み・亀裂等				本体	欠け・ひび割れ		
	手摺・滑降面裏	突起・ボルトの突出				鎖部・石	摩耗・がたつき		
滑り台 幼児用 大阪市仕様 +〇〇〇製	着地部(人工芝・土)	人工芝欠損等・不陸				滑降面	欠け・ひび割れ		
	本体	全体のぐらつき・接合部がたつき・腐食	年齢シール			各支柱	腐食・全体のぐらつき		
	滑降面(SUS・FRP)	浮・剥離・凹み・亀裂等				鉄棒部	接合部がたつき・変形		
	手摺・滑降面裏	突起・ボルトの突出				本体	ぐらつき・腐食・接合部溶接		
	着地部(人工芝・土)	人工芝欠損等・不陸				地際部	腐食・がたつき・突出		
砂場 +〇〇〇製	傾き・支柱隙間・破損	傾き・支柱隙間・破損				ラダー・ジャンダルジム	ぐらつき・腐食・接合部溶接		
	取付部(油圧・バネ)	開閉状況・防護カバーT	速度確認			本体	腐食・がたつき・破損		年齢シール
	取付部(油圧・バネ)	傾き・支柱隙間・破損				各部	がたつき		
	取付部(油圧・バネ)	開閉状況・防護カバーT	速度確認			本体	ぐらつき・破損		年齢シール
	フェンス部	破損・がたつき・金具				各部・地際部	腐食		
スイング遊具 (スプリング 遊具)	砂場内	異物の混入	有・無			本体	ぐらつき・破損		
	本体	亀裂・割れ・摩耗				予備欄			
	スイング部	異音・がたつき・固定ボルト	年齢シール			予備欄			
その他									

点検箇所及び内容		写真	状況説明	点検箇所及び内容		写真	状況説明
出入口	車止破損・施設の状態			防犯カメラ	稼働中ランプの点灯		
	段差、横断グレーチング破損等				破損		
園地	ごみの散乱、不法投棄ごみの有無			各種連絡事項	角度異常		
	雑草の繁茂、除草の状況						
園路広場	土・CON 根上り・不陸・割れ・ガラ突出			○施設等処置実施連絡事項			
	ILB等 根上り・凸凹・欠け等			処置実施時間 AM . PM . : 状況報告と処置内容（具体的に記入する。画像等があれば補完資料として添付）			
運動施設	出入口 段差、横断グレーチング						
	施設内 不陸・排水状況等						
外周柵	防球フェンス 支柱の腐食・ぐらつき						
	銅製 フェンス部の破損						
外周フェンス	ぐらつき・腐食・傾き						
	CON・ブロック ぐらつき・欠け・亀裂・傾き						
照明灯	支柱の腐食・ぐらつき・傾き						
	フェンス部の破損						
時計	本体ぐらつき・地盤腐食						
	灯具がたつき・破損						
引込柱開閉器	本体ぐらつき・地盤腐食			○適正化に係る連絡事項			
	表示時間、破損			放置自転車状況（新たにエフを貼付した場合のみ報告）			
散水BOX	開閉器角部安全対策			台数	防犯登録番号及び登録証の色		メーカー及び車体番号と車体色
	蓋の有無・破損、漏水			①			
排水施設	蓋の状況、排水状況			②			
	漏水・蛇口等破損			③			
手洗い 飲水台	排水・汚損等			看板・倉庫などの状況（応急的に撤去などの措置を講じた場合のみ報告）			
便所	照明・施設の破損			項目		写真	状況説明
	汚損・落書き・清掃状況			看板	破損、腐食、設置者		
水景・流れ	破損、汚損、落書き等			清掃用具庫	破損、腐食、設置者		
	支柱・梁の腐食、ぐらつき			その他倉庫	破損、腐食、設置者		
ベンチ	屋根の破損、施設の汚損等			不法占有、不適切な公園利用の状況等			
	ぐらつき・がたつき・汚損等						
樹木	破損・腐食・材料欠損			○市民要望苦情等連絡事項			
	越境枝、垂下り枝						
その他	枯枝、枯木、切り株						
	病害虫・腐朽菌の発生状況						

公園事務所

[illegible]

【特記事項】 ----- ----- ----- -----	ブランコの総合判定欄には、 A・・・異常なし B・・・経過観察 C・・・注意観察 D・・・使用禁止 を記入	その他の遊具の総合判定欄には、 A・・・異常なし B・・・経過観察 C・・・使用禁止 を記入
---	---	---

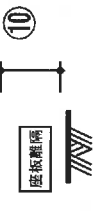
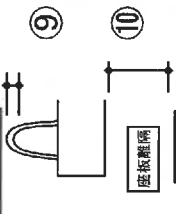
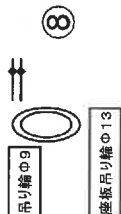
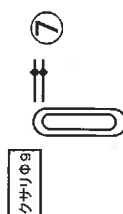
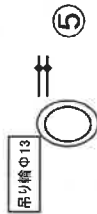
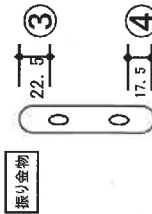
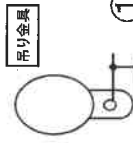
[illegible]

公園事務所

結果欄には ○異常なし △経過観察 ▲注意観察 ×異常有り

(2連、4連) ブランコ吊部材計測表

公園名		公園		点検日	平成	年	月	日点検者名				
判定基準 (mm)	ブランコ 1			ブランコ 2			ブランコ 3			ブランコ 4		
	吊部材 左	吊部材 右	ラング	吊部材 左	吊部材 右	ラング	吊部材 左	吊部材 右	ラング	吊部材 左	吊部材 右	ラング
① A=21.0~19.0 B=18.9~17.0 C=16.9~15.0 D=14.9	左 m m	右 m m		左 m m	右 m m		左 m m	右 m m		左 m m	右 m m	
② 目 視	サンプル調査時のみ記載			サンプル調査時のみ記載			サンプル調査時のみ記載			サンプル調査時のみ記載		
③ A=22.5~20.0 B=19.9~18.0 C=17.9~16.0 D=15.9	m m			m m			m m			m m		
④ A=17.5~16.0 B=15.9~14.0 C=13.9~13.0 D=12.9	m m			m m			m m			m m		
⑤ A=13.0~11.0 B=10.9~10.0 C=9.9~9.0 D=8.9	m m			m m			m m			m m		
⑥ A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9	m m			m m			m m			m m		
⑦ A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9 (注) クサリ目視	m m			m m			m m			m m		
⑧ A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9~	m m			m m			m m			m m		
⑨ A=13.0~11.0 B=10.9~10.0 C=9.9~9.0 D=8.9	m m			m m			m m			m m		
⑩ D<300 座板離隔 350~400												



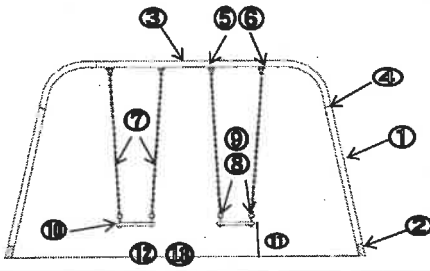
(A : 異常なし B : 経過観察 C : 注意観察 D : 使用禁止) 注 : クサリについては、目視で一番磨耗している場所を測定する

2連ブランコ(コトブキ社製) 定期点検表

平成 年度

公園事務所

公園名		点検日	総合判定	点検者
設置年月日		第1回		
		第2回		
整理番号	総合判定欄には A=異常なし B=経過観察 C=注意観察 D=使用禁止 を記入			



[特記事項]

部位	測定表NO	点検内容	重要度	結果			備考
				第1回	第2回		
① 柱部		ぐらつき	●				
		折れ曲がり	●				
		傾き					
		凹み					
		腐食					
② 柱部(地際部)		塗装					
		腐食	●				
		基礎の露出	●				
③ 梁材		防食テープ破れ等					
		ぐらつき	●				
		変形	●				
		腐食					
④ 接合金具		塗装					
		亀裂・割れ	●				
		ボルト抜け	●				
⑤ 吊り金具 ベアリング入り(砲金)		ボルトゆるみ					増し締め
		ガタツキ	●				
		異音	●				
	①	イモネジorダブルナット 有・無					
		ロックナット 有 無					
⑥ 吊り輪	②	径10mm 接合部磨耗	●				
⑦ くさり部	③	鎖(径9mm)接合部磨耗	●				
		ねじれ					
⑧ 吊り輪	④	径10mm 接合部磨耗	●				
⑨ 座板吊り輪	⑤	径13mm 接合部磨耗	●				
⑩ 座板部		劣化					
		変形					
⑪ 座板離隔	⑥	350~400mm	●				
⑫ 人工芝		ピン等飛び出し	●				速やかに除去を行う
		はがれ					
		破れ					
⑬ 地表面		損耗					
		ガラス片・金属片・石・瓦礫等	●				速やかに除去を行う
		不陸					
⑭ 人止め柵 (柱部)		ぐらつき					
		折れ曲がり					
		凹み					
⑮ 人止め柵 (地際部)		腐食	●				
		基礎の露出	●				
		防食テープ破れ等					
⑯ 年齢シール		シール(有・無)の状況					

重要度の ● は、特に注意して確認する項目

結果欄には、○ … 異常なし
▲ … 注意観察

△ … 経過観察
× … 異常有り

コトブキ（株）（2連）ブランコ吊部材計測表

ベアリング(砲金)入りつり金具・吊り輪・くさり・座板部・座板離隔

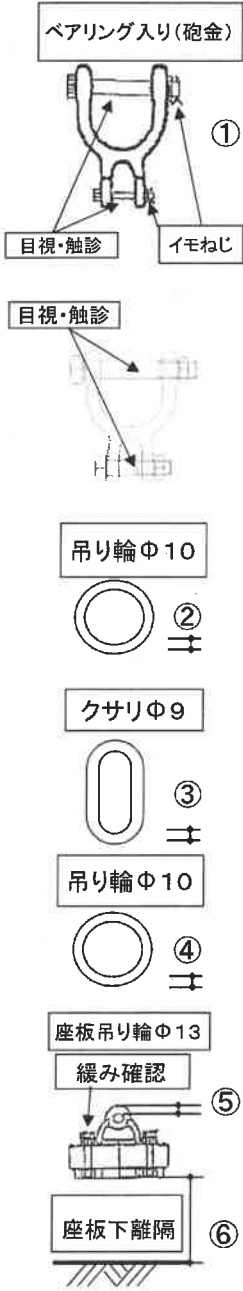
公園名		点検日	平成	年	月	日
点検者名						

措置判断 基準 (mm)	ブランコ 1				ブランコ 2			
	ラン ク	吊部材 左	ラン ク	吊部材 右	ラン ク	吊部材 左	ラン ク	吊部材 右
① イモねじタイプ 全体の触診 (稼動) (変形) (イモねじ) ベアリング・ボルトの目視・触診		☐ ガタツキ ☐ 異音 *ガタツキ・異音はD判定 上部 ☐ イモねじ ☐ ダブルナット 下部 ☐ イモねじ ☐ ダブルナット		☐ ガタツキ ☐ 異音 *ガタツキ・異音はD判定 上部 ☐ イモねじ ☐ ダブルナット 下部 ☐ イモねじ ☐ ダブルナット		☐ ガタツキ ☐ 異音 *ガタツキ・異音はD判定 上部 ☐ イモねじ ☐ ダブルナット 下部 ☐ イモねじ ☐ ダブルナット		☐ ガタツキ ☐ 異音 *ガタツキ・異音はD判定 上部 ☐ イモねじ ☐ ダブルナット 下部 ☐ イモねじ ☐ ダブルナット
① ロックナットタイプ 全体の触診 (稼動) (変形) (イモねじ) ベアリング・ボルトの目視・触診		☐ ガタツキ ☐ 異音 *ガタツキ・異音はD判定		☐ ガタツキ ☐ 異音 *ガタツキ・異音はD判定		☐ ガタツキ ☐ 異音 *ガタツキ・異音はD判定		☐ ガタツキ ☐ 異音 *ガタツキ・異音はD判定
② A=10.0~9.0 B= 8.9~8.0 C= 7.9~7.0 D= 6.9		mm		mm		mm		mm
③ A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9		上部 mm 下部 mm		上部 mm 下部 mm		上部 mm 下部 mm		上部 mm 下部 mm
④ A=10.0~9.0 B= 8.9~8.0 C= 7.9~7.0 D= 6.9		mm		mm		mm		mm
⑤ A=13.0~11.0 B=10.9~10.0 C= 9.9~ 9.0 D= 8.9		mm		mm		mm		mm
⑥ D<300 [座板離隔 350~400]								mm

注：くさりについては、部材が変わる接点（上部・下部とも）を測定するとともに、触診によりバリの有無などを確認する。

(A：異常なし、 B：経過観察 C：注意観察 D：使用禁止)

特記事項	

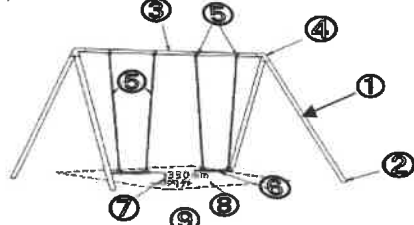


2連ブランコ(日都産業) 定期点検表

平成22年度

公園事務所

公 園 名			点検日	総合判定	点検者
設 置 年 月 日			第1回		
			第2回		
整理番号	1	総合判定欄には A＝異常なし B＝経過観察 C＝注意観察 D＝使用禁止 を記入			

	〔特記事項〕

部位	測定 No.	点検内容	重要度	結果			備 考
				第1回	第2回		
① 柱部		ぐらつき	●				
		折れ曲がり	●				
		傾き					
		凹み					
		腐食					
② 柱部(地際部)		塗装					
		腐食	●				
		基礎の露出	●				
③ 梁材		FRP 剥離・浮き					
		ぐらつき	●				
		変形	●				
		腐食					
④ 接合金具		塗装					
		亀裂・割れ	●				
		ホルト抜け	●				
⑤ 接合金具以下一式		ホルト緩み					増し締め
	①	取り付けホルトナット緩み等	●				
	②	がたつき	●				
		異音	●				
	③	部材径(18mm)	●				
		アルミ巻き	●				
	④	鍛造品径(17mm)	●				
	⑤	フックカバー	●				
	⑥	鍛造品径(16mm)	●				
	⑦	リング(φ9)	●				
⑥ 座板部	⑧	くさり(φ9)	●				
		ねじれ	●				
	⑨	リング(φ9)	●				
⑦ 座板離隔	⑩	だるま金具(φ14)	●				
		ボルト緩み	●				
		劣化・変形					
⑧ 人工芝		座面の損傷・損壊					
	⑪	350mm～450mm	●				
		ヒンの飛び出し	●				速やかに処置を行う
⑨ 地表面		はがれ					
		破れ					
		損耗					
⑩ 人止め柵(柱部)		ガラス片・金属片・石、瓦礫等	●				速やかに除去を行う
		不陸					
		ぐらつき					
⑪ 人止め柵 (柱部FRP巻き)		折れ曲がり					
		凹み					
		腐食	●				
⑫ 年齢シール		基礎の露出	●				
		FRP 剥離・浮き					
		シール(有 無)の状況					

重要度の ● は、特に注意して確認する項目

結果欄には、○…異常なし △…経過観察 ▲…注意観察 ×…異常有り

日都産業（株）（2連）ブランコ吊部材計測表

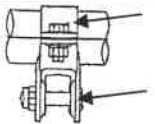
（吊り金具、ベアリング入りシャックル、フック式吊り金具、吊り輪、くさり、座板部、座板離隔）

公園名

点検者名

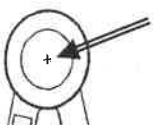
点検日

吊り金具取付けボルト・ナット



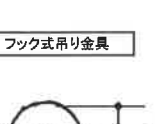
①

ベアリング入りシャックル



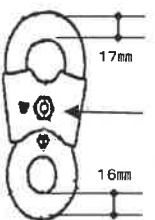
②

アルミ巻き



③

フック式吊り金具

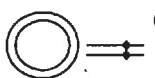


④

⑤

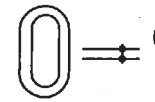
⑥

吊り輪φ9



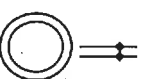
⑦

クサリφ



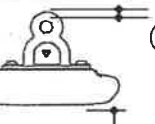
⑧

吊り輪φ9



⑨

座板ダルマ金具φ14



⑩

座板下離隔



⑪

	措置判断 基準 (mm)	ブランコ 1		ブランコ 2	
		ラング 吊部材 左	吊部材 右	ラング 吊部材 左	吊部材 右
①	触 診 (緩み等)	☐ 確 認	☐ 確 認	☐ 確 認	☐ 確 認
②	触 診 聴 診 (可動)	☐ ガタツキ ☐ 異 音	☐ ガタツキ ☐ 異 音	☐ ガタツキ ☐ 異 音	☐ ガタツキ ☐ 異 音
③	A=18.0~17.0 B=16.9~15.0 C=14.9~13.0 D=12.9	mm	mm	mm	mm
④	A=17.0~16.0 B=15.9~14.0 C=13.9~12.0 D=11.9	mm	mm	mm	mm
⑤	カバー確認	異常 ☐ 有り ☐ 無し	異常 ☐ 有り ☐ 無し	異常 ☐ 有り ☐ 無し	異常 ☐ 有り ☐ 無し
⑥	A=16.0~14.5 B=14.4~13.0 C=12.9~11.5 D=11.4	mm	mm	mm	mm
⑦	A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9	mm	mm	mm	mm
⑧ 注	A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9	mm	mm	mm	mm
⑨	A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9	mm	mm	mm	mm
⑩	A=14.0~12.0 B=11.9~11.0 C=10.9~10.0 D= 9.9	mm	mm	mm	mm
⑪	D<300 座板離隔 350~450	mm	mm	mm	mm

注：クサリについては、目視で一番磨耗している場所を測定する。

(A：異常なし、 B：経過観察 C：注意観察 D：使用禁止)

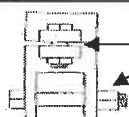
公園事務所

[illegible]

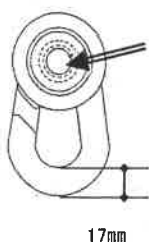
結果欄には、 ○ … 異常なし △ … 経過観察
 ▲ … 注意観察 × … 使用禁止

ニシオカ（株）（2連）ブランコ吊部材計測表
（吊り金具、ベアリング入り吊金具、吊り輪、くさり、座板部、座板離隔）

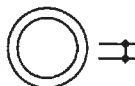
吊り金具取付けボルト・ナット



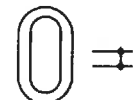
ベアリング入り吊り金具



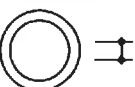
吊り輪Φ13



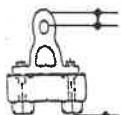
くさりΦ9



吊り輪Φ9



座板FCD金具Φ14



座板下離隔



公園名		点検日		平成	年	月	日
点検者名							
	措置判断 基準 (mm)	ブランコ 1		ブランコ 2			
		ラン ク	吊部材 左	吊部材 右	ラン ク	吊部材 左	吊部材 右
①	① 触 診 (緩み等)		☐ 確 認	☐ 確 認		☐ 確 認	☐ 確 認
②	② 触 診 聴 診 (稼動)		☐ ガタツキ ☐ 異 音	☐ ガタツキ ☐ 異 音		☐ ガタツキ ☐ 異 音	☐ ガタツキ ☐ 異 音
③	③ A=17.0~15.0 B=14.9~13.0 C=12.9~12.0 D=11.9		mm	mm		mm	mm
④	④ A=13.0~11.0 B=10.9~10.0 C=9.9~9.0 D=8.9		mm	mm		mm	mm
⑤	⑤ A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9		mm	mm		mm	mm
⑥	⑥ A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9		mm	mm		mm	mm
⑦	⑦ A=14.0~12.0 B=11.9~11.0 C=10.9~10.0 D=9.9		mm	mm		mm	mm
⑧	⑧ $\left[\begin{array}{l} D<300 \\ \text{座板離隔} \\ 350\sim400 \end{array} \right]$		mm	mm		mm	mm

注： くさりについては、目視で一番磨耗している場所を測定する。

(A：異常なし、B：経過観察、C：注意観察、D：使用禁止)

公園事務所

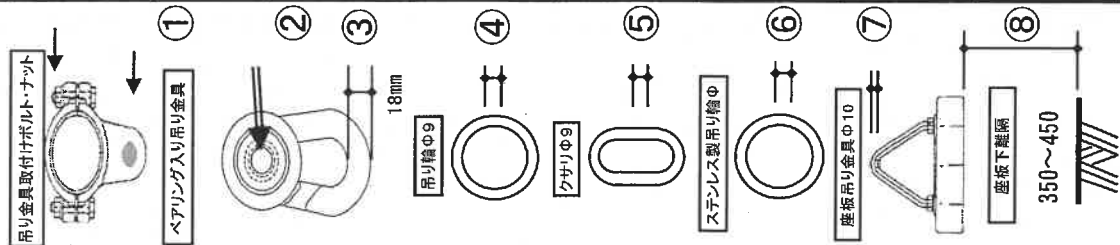
Technical drawing of a lifting frame assembly. The main diagram shows a side view of a frame with dimensions: 850 ± 450 for the width and 1100 for the height. Components are numbered 1 through 12. A detailed inset shows a close-up of a lifting hook assembly with labels: 'ベアリング入り吊り金具' (Bearing lifting hook), 'ボルト・ナット' (Bolt and nut), and 'ベアリング' (Bearing). The inset also shows a dimension of 18 for the hook's width.

結果欄には、 ○ … 異常なし △ … 経過観察
 ▲ … 注意観察 × … 使用禁止

ウチダ工業（株）（4連）ブランコ吊部材計測表
（吊り金具、ベアリング入り吊金具、吊り輪、くさり、座板部、座板離隔）

平成22年6月1日改訂

公園名		点検日		平成		年		月		日		点検者名	
措置判断 基準 (mm)	ブランコ 1		ブランコ 2		ブランコ 3		ブランコ 4						
	吊部材 左	吊部材 右	吊部材 左	吊部材 右	吊部材 左	吊部材 右	吊部材 左	吊部材 右	吊部材 左	吊部材 右	吊部材 左	吊部材 右	
① 触 診 (緩み等)	☐ 確 認 ☐ ガタツキ ☐ 異音	☐ 確 認 ☐ ガタツキ ☐ 異音	☐ 確 認 ☐ ガタツキ ☐ 異音	☐ 確 認 ☐ ガタツキ ☐ 異音	☐ 確 認 ☐ ガタツキ ☐ 異音	☐ 確 認 ☐ ガタツキ ☐ 異音	☐ 確 認 ☐ ガタツキ ☐ 異音	☐ 確 認 ☐ ガタツキ ☐ 異音	☐ 確 認 ☐ ガタツキ ☐ 異音	☐ 確 認 ☐ ガタツキ ☐ 異音	☐ 確 認 ☐ ガタツキ ☐ 異音	☐ 確 認 ☐ ガタツキ ☐ 異音	
② 触 診 聴 診 (稼動)	☐ ガタツキ ☐ 異音	☐ ガタツキ ☐ 異音	☐ ガタツキ ☐ 異音	☐ ガタツキ ☐ 異音	☐ ガタツキ ☐ 異音	☐ ガタツキ ☐ 異音	☐ ガタツキ ☐ 異音	☐ ガタツキ ☐ 異音	☐ ガタツキ ☐ 異音	☐ ガタツキ ☐ 異音	☐ ガタツキ ☐ 異音	☐ ガタツキ ☐ 異音	
③ A=18.0~16.0 B=15.9~14.0 C=13.9~13.0 D=12.9	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	
④ A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	
⑤ A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	
⑥ A=8.0~7.3 B=7.2~6.5 C=6.4~5.6 D=5.5	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	
⑦ A=10.0~9.0 B=8.9~8.0 C=7.9~7.0 D=6.9	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	
⑧ D<300 座板離隔 350~450		mm		mm		mm		mm		mm		mm	



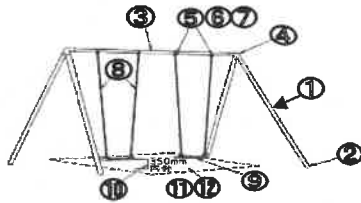
注：クサリについては、目視で一番磨耗している場所を測定する。（A：異常なし、B：経過観察、C：注意観察、D：使用禁止）

(プランコ2連 タカオ社製) 定期点検表

平成 年度

公園事務所

公 園 名		点検日	総合判定	点検者
設 置 年 月 日		第1回		
整理番号	1	第2回		
総合判定欄には A … 異常なし B… 経過観察 C … 注意観察 D… 使用禁止 を記入				



〔特記事項〕

部位	測定表 NO	点検内容	重要度	結果			備 考
				第1回	第2回		
① 柱部		ぐらつき	●				
		折れ曲がり	●				
		傾き					
		凹み					
		腐食					
② 柱部(地際部)		塗装					
		腐食	●				
		基礎の露出	●				
③ 梁材		防食テープ破れ等					
		ぐらつき	●				
		変形	●				
		腐食					
④ 接合金具		塗装					
		亀裂、割れ	●				
		ボルト抜け	●				
⑤ ベアリング入り 吊金具		ボルトゆるみ					増し締め
	①	亀裂、割れ	●				
		ベアリング部のガタツキ	●				
		ベアリング部の異音	●				
		梁材取付けボルトの緩み					増し締め
⑥ シャックル	②	固定ボルトの緩み					
		U型(径12mm) 磨耗	●				
⑦ 吊り輪	③・⑤	ボルト緩み					増し締め
⑧ 鎖		吊り輪(径10mm) 磨耗	●				
	④	鎖(径9mm) 磨耗	●				
⑨ 座板部		ねじれ					
		FCD金具(径14mm) 接合部磨耗	●				
	⑥	FCD金具取付けボルトの緩み					増し締め
		変形、亀裂等					
⑩ 座板離隔		座面の損傷、損壊					
	⑦	350～400mm	●				
⑪ 人工芝		ピン等の飛び出し	●				速やかに処置を行う
		はがれ					
		破れ					
⑫ 地表面		損耗					
		ガラス、金属片、石・瓦礫等	●				速やかに除去する
⑬ 人止め柵 (柱部)		不陸					
		ぐらつき					
		折れ曲がり					
⑭ 人止め柵 (地際部)		凹み					
		腐食	●				
		基礎の露出	●				
⑮ 年齢シール		防食テープ破れ等					
		シール(有・無)の状況					

重要度の ● は、特に注意して確認する項目

* その場で処置出来るものを除いては使用禁止とする

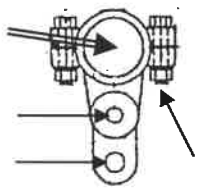
結果欄には、○ … 異常なし △ … 経過観察

▲ … 注意観察 × … 異常あり

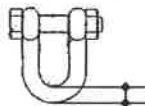
タカオ（株）（2連）ブランコ吊部材計測表

(ベアリング入り吊金具、シャックル、吊り輪、くさり、座板部、座板離隔)

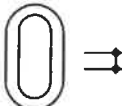
ベアリング入り吊り金具



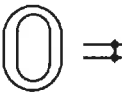
1/2シャックル φ12



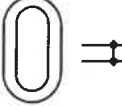
吊り輪φ10



くさりφ9



吊り輪φ10



座板FCD金具φ14



座板下離隔



公園名		点検日		平成	年	月	日
点検者名							
	措置判断 基準 (mm)	ブランコ 1		ブランコ 2			
		ラン ク	吊部材 左	吊部材 右	ラン ク	吊部材 左	吊部材 右
①	触 診1 (ボルト) 触 診2 及び聴診 (稼動部)		☐ 確認 ☐ ガタツキ ☐ 異音	☐ 確認 ☐ ガタツキ ☐ 異音		☐ 確認 ☐ ガタツキ ☐ 異音	☐ 確認 ☐ ガタツキ ☐ 異音
②	A=12.0~11.0 B=10.9~10.0 C=9.9~9.0 D=8.9		mm	mm		mm	mm
③	A=10.0~9.0 B=8.9~8.0 C=7.9~7.0 D=6.9		mm	mm		mm	mm
④	A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9 (注) くさり目視		mm	mm		mm	mm
⑤	A=10.0~9.0 B=8.9~8.0 C=7.9~7.0 D=6.9		mm	mm		mm	mm
⑥	A=14.0~12.1 B=12.0~11.1 C=11.0~10.0 D=9.9		mm	mm		mm	mm
⑦	D<300 座板離隔 350~400		mm	mm		mm	mm

注： くさりについては、目視で一番磨耗している場所を測定する。

(A：異常なし、B：経過観察、C：注意観察、D：使用禁止)